

別紙1-1

施設名	施設記入欄		
居室タイプ(希望する項目に○をしてください。(複数選択可))		○申込書受領日	令和 年 月 日
多床室・従来型個室・ユニット型個室・いずれでもよい		○申込書有効期限	令和 年 月 日

特別養護老人ホーム入所申込書 【新規・再申請・変更】

※この申込書は、施設が受け付けた日の翌年末が有効期限となります。

有効期限到来後も継続して入所を希望される場合は、有効期限の同年10月1日から12月31日までの期間に、申込書を提出して再申請してください。

※入所希望者の要介護度や介護者の状況等が変わった場合は、入所申込書を再提出してください。

申込日		令和 年 月 日		
入所希望者	フリガナ		性別	男・女
	利用者氏名		生年月日	年 月 日 (歳)
	住所	〒 -		
		電話 ()		
	要介護度	1・2・3・4・5	生活保護の受給	有・無
	認定の有効期間	令和 年 月 日から	令和 年 月 日まで	
介護保険被保険者番号		保険者名 (区市町村)		
医療処置 (該当する項目に○をしてください)	1. なし 2. 胃ろう 3. 経鼻栄養 4. インスリン 5. 褥瘡 6. 人工肛門 7. 在宅酸素 8. 痰の吸引 9. 尿道カテーテル 10. ペースメーカー 11. 人工透析 12. 中心静脈栄養 13. その他 ()			
申込者	フリガナ			
	申込者氏名		入所希望者との関係	
	住所	〒 -		
電話番号	(自宅) (携帯) (勤務先) (勤務先名称)			
ケアマネジャーについて	担当のケアマネジャーの有無		□ 有	□ 無
	ケアマネジャーの氏名			
	事業所名	電話 ()		

入所希望者等の状況

要介護度	1 · 2 · 3 · 4 · 5	
認知症の行動・心理症状	<p>1. 徘徊 2. 大声や奇声 3. 不潔行為 4. 暴力や自傷行為 5. 異食</p> <p>※上記の頻度や行為等具体的に記入して下さい。</p> <p>()</p> <p>6. その他（その他に○をつけた方は必ず記入してください）</p> <p>()</p> <p>※入所希望者の身体の状況は、（□寝たきりである □寝たきりではない）</p>	
主に介護している方について (注1) ・身体障害者 ・愛の手帳 ・精神障害者保健福祉手帳 ・特殊疾病等医療証	<p>1. 介護者がいない（ひとり暮らし）</p> <p>2. 介護者に障がい等（注1）がある、または要介護認定を受けている</p> <p>3. 介護者が複数（両親など）を介護している</p> <p>4. 介護者が高齢（70歳以上）、または未成年である</p> <p>5. 介護者はいるが問題がある（就業中＜週 時間＞、病弱、就学前の子ども（歳）の育児をしている）</p> <p>6. 介護者がいて特に問題ない</p> <p>※主たる介護者の氏名と住所を記入してください。</p> <p>氏名() 続柄() 住所()</p>	
現在受けていた介護保険サービス	<p>1. 訪問介護 2. 訪問入浴 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリ 5. 通所介護</p> <p>6. ショートステイ 7. その他（ ）</p>	
現在のお住まいについて (いずれか1つに○をしてください)	<p>1. 自宅（賃貸住宅も含む）</p> <p>※自宅に住んでいるが、立ち退きを迫られて（□いる □いない）</p> <p>2. 病院 3. 老人保健施設 4. 有料老人ホーム</p> <p>5. 特別養護老人ホーム 6. 養護老人ホーム 7. グループホーム</p> <p>8. 介護医療院 9. その他（ ）</p> <p>※入院入所中の病院又は施設名（ ）</p> <p>※退院退所後に戻る自宅が（□ある □ない）</p>	
介護するまでの住宅の環境について	<p>1. 介護上住宅に問題がある</p> <p><input type="checkbox"/> エレベーターのないアパート・マンションの2階以上に住んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 自分の部屋とは別の階にトイレや風呂がある</p> <p><input type="checkbox"/> 自分の部屋がない</p> <p><input type="checkbox"/> その他（具体的に ）</p> <p>※自宅での介護が困難な状況を具体的に記入してください。 ()</p> <p>2. 介護上住宅に問題はない</p>	
板橋区の居住期間	<p>1. 3年以上 2. 3年未満（区内居住開始 年 月頃から）</p>	

この申込書にある内容を、板橋区、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所に提供することに同意します。

令和 年 月 日 本人氏名 _____

代筆者氏名 _____ (続柄) _____

※申込みの際は、介護保険被保険者証の写しを添付してください。

※提出前に1部コピーをとって保管してください。

板橋区内の特別養護老人ホームへ申込みをする方へ

—— 申込書の提出前にご確認ください ——

入所対象者

- (1)要介護3～5に認定され、常時介護が必要で居宅において介護を受けることが困難な方
(2)要介護1または2に認定され、以下の特例入所の条件に該当し、かつ居宅にて日常生活を営むことが困難なことについてやむを得ない事由がある方

<特例入所>

- ① 認知症である方で、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。
- ② 知的障がい・精神障がい等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。
- ③ 家族等による深刻な虐待が疑われる等により、心身の安全・安心の確保が困難である。
- ④ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。

提出書類

- (1)特別養護老人ホーム入所申込書（別紙1－1、別紙1－2）
(2)介護保険被保険者証のコピー

- ※ 要介護1又は2の方は、別紙1－3「特例入所調査票」を併せてご提出ください。
※ 要介護1又は2の方で、愛の手帳の交付を受けている方又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、申込み時に施設に対して当該手帳を提示してください。

申込書の提出先

- 入所を希望する施設へ、持参または郵送により提出してください。
※ 区役所では受け付けできません。
※ 複数の施設に申込みする場合は、入所を希望する各施設に申込書を提出してください（コピー可）。
※ 各施設の連絡先は、別紙「区内特別養護老人ホーム問合せ先一覧」をご覧ください。

申込内容に変更があった場合

要介護度や住所等の変更があった場合は、入所申込書（別紙1）を再度ご提出ください。

申込書の有効期限

申込書の有効期限は、施設が申込書を受領した日の翌年末までです。

有効期限到来後も継続して入所を希望する場合は、有効期限の同年10月1日から12月31日までの期間に申込書を提出して再申請を行ってください。

- ※ 再申請をしなかった場合、その施設への申込みは取下げがあったものとみなします。
- ※ 再申請せずに有効期限が過ぎてしまった方で、引き続き入所の意思がある場合は、あらためて申込書を施設へ提出してください。
 - (例) 申込書受領日が令和7年4月1日の場合 → 令和8年12月31日まで有効
 - 申込書受領日が令和8年1月1日の場合 → 令和9年12月31日まで有効

入所までの流れ

(1) 入所希望者名簿の作成

申込書を受領した施設は、「板橋区特別養護老人ホーム入所基準（別紙3）」に基づいて配点（第一次評価）し、各施設による優先順位付け（第二次評価）を行い、入所希望者名簿を作成します。

(2) 入所の決定にかかる審査

施設は、入所検討委員会を開催し、入所希望者名簿の順位に基づいて、優先度を判定する第二次評価の基準や判定結果についての審査を行います。

(3) 施設からの入所連絡

施設に空きが出ると、入所対象者となった方に、施設から直接連絡があります。施設からの連絡後、面接調査等を実施し、入所に支障が無いことが確認できた場合、契約を結び入所となります。

入所連絡があったときに申込者の都合で保留の申し出があった場合は、当該施設の入所申込みについては取下げがあったものとみなします（入院等特別な事情がある場合は除きます）。

入所申込みの取下げ

入所希望者が次のいずれかに該当した時は、申込書を提出した施設に特別養護老人ホーム入所申込取下届（別紙2）を提出してください。

- ① 死亡したとき
- ② 入所の意思がなくなったとき
- ③ 申込み後に他の特別養護老人ホームに入所したとき
- ④ 介護認定の結果、要介護状態区分が要介護でなくなったとき

板橋区 健康生きがい部

介護保険課 施設整備・事業者指定係

（電話）03-3579-2253

※入所に関するご相談は、各施設に直接お問い合わせください。